



まだまだ寒い日が続いていますが、子どもたちは寒さに負けず、元気いっぱい遊ぶ姿が見られます。7年度も残り1ヶ月となりました。お子さんと一緒に保護者の方も手洗い・消毒をして丈夫な体作りを心がけていきましょう。



3月3日は耳の日です。ちょっとした不注意が、中耳炎・外耳炎の原因になることもあります。風邪をひいたり鼻水の症状が長引く時は、中耳炎になっていないかどうか注意しましょう。

《耳そうじをするときは…》

◎お風呂上りは避けましょう。

皮膚がふやけて傷つきやすくなっています。

◎耳の入り口付近だけにしましょう。

◎まわりに人がいないところで、特に小さな子どもに気を

つけてください。耳そうじ中にぶつかって、鼓膜が破れる例もあります。耳そうじのしすぎから、耳の中が傷つき、湿疹ができることもあります。耳のかゆみのひどいときや、聞こえが悪いと感じられたときは、早めに耳鼻科を受診しましょう。



《耳を健康に…》

①耳をつめで引っかいたり、強く引っばったりしない。

②耳あかがたまっていないか、こまめにチェックする。

③鼻をかむときは、片方ずつ静かにかみましよう。

④耳のそばで、大きな音や声を出さない。

チェックしてみよう！子どもの『聞こえ』

大きな音に驚いたり、目を覚ましたりするか

おもちゃの音に振り向くか

周囲の呼びかけに振り向くか

音楽に合わせて踊るか

好きな音楽やCMソングなどに反応するか

声のみの指示に従うか

